

※  は市旗です。市全体の話題の場合に表記しています。

輝北 KIHOKU 畜産振興を祈願 ～輝北畜産まつり～



7月24日、輝北町市成の日枝神社で「輝北畜産まつり」が開催されました。

このまつりは、牛馬の神として知られ「山王どん」の愛称で親しまれている日枝神社で、畜産振興を祈願して毎年行われているもの。例年は、4月に行われていますが、今年は、東日本大震災の影響で延期して開催となりました。当日は、エイサー太鼓やはしぐち真貴さんの歌謡ショーなどが行われ、訪れた約1,000人は大盛り上がりでした。

また、畜産まつりの目玉である抽選会で、特賞の血統書付きの黒毛和牛の子牛1頭を見事引き当てたのは、輝北町市成で生産牛を飼育している山口マサ子さん。山口さんは、「まさか当選するとは思っていませんでしたのでびっくりしました。大切に育てます」と喜んでいました。

鹿屋 KANOYA アイガモを放鳥



7月12日、有機栽培を実践している鹿屋農業高校の水田で、松下幼稚園の園児41人が参加して、生後約3週間のアイガモのヒナ約50羽の放鳥が行われました。園児は、「おいしいお米づくりに協力してね」と優しく話しかけながら水田に放鳥しました。

また、園児にアイガモ農法を理解してもらうため、同校生徒によるパネル寸劇も行われました。

アカウミガメの産卵を確認



7月13日、浜田海岸でアカウミガメの産卵が今年初めて確認されました。

産卵場所は満潮の時刻になると海に沈む可能性があるため、浜田小学校に94個の卵をウミガメ保護監視員や地元小学生などによって移設・保護しました。

ふ化は8月下旬ごろとみられ、ふ化後は帰海観察会が行われる予定です。

7月 標本づくりにチャレンジ



ヒラズゲンセイ (ツミハンミョウ科)

6月29日、塚田先生が事前散策中にみつけた非常に珍しい昆虫。県内でも生息しているとされているが報告例が少ない。

7月22日、市中央公民館で、夏休み子ども講座「親子植物採集・標本づくり」が、また、26日に「昆虫採集・標本づくり」が行われました。植物採集に飯山春男先生、昆虫採集に塚田拓先生を招いた同講座は、中央公民館から城山公園の範囲で採集した植物や昆虫で標本作製。汗をいっぱいかきながら、野山を駆け回って植物や昆虫を追いかけしていました。

7月 県民健康プラザが開設10周年



7月10日、県健康増進センターで、「開設10周年記念イベント&鹿屋市健康まつり」が開催されました。

これは、同センターの利用促進や健康づくりのための支援を目的に開催されたもの。当日は、健康度測定や健康に関する講話などが行われ、会場に訪れた約2,000人は興味深そうに耳を傾けていました。

鹿屋 KANOYA 移動レストランで十割そばを販売



7月7日から、障害者の就労支援施設「愛・あいネット」がリナシティかのや前の空き地でそばやうどんを販売する移動レストランを開始しました。販売するそばは、大隅産のそば粉を使い、障害者が製粉から製麺まで行う、つなぎを使わない十割そば。今後は、毎週木曜日にリナシティかのや前の空き地で、また、イベントなどの際には駆けつけて営業します。

串良 KUSHIRO アオバズク 3羽のヒナ巣立つ



フクロウ科の渡り鳥「アオバズク」が、串良総合支所前のクロガネモチの木に、繁殖のため、9年連続で飛来しました。

アオバズクの全長は約30cmで、かわいらしい丸い目が特徴です。今年は6月上旬に2羽が飛来し7月下旬には親と3羽のヒナが仲良く肩を並べ寄り添っている姿が確認できました。7月31日には、飛び立っていきました。

串良 KUSHIRO 串良川の源流を探る



7月25日・26日の2日間、垂水市大野地区で、串良地域子ども会の小学校2年生から6年生までの子どもたち16人が「串良川源流探検」を行いました。

1日目はキャンプを行い、2日目はあいにくの天気の中、探検を開始。参加した子どもたちは、「串良川の源流が見られてよかった」などと話しながら、源流の神秘的な光景に魅了されていました。

串良 KUSHIRO 集団生活を体験



7月6日から9日にかけて、串良公民館で串良地域の小中学生27人が参加して「串良ふるさと学寮」が行われました。

これは、子どもたちが家庭を離れ集団生活を体験することで、自主性や忍耐力などを培おうと行われたもの。子どもたちは食事や掃除を協力して行ったほか、水中レクリエーションや地引網などを体験しました。

吾平 AIRA 炎天下の中 稲刈りに挑戦



8月1日、鶴峰小学校近くの田んぼで、同校全児童45人が、早期水稻の稲刈りを行いました。

これは、米作りを通して、豊かな人間性を育もうと毎年行われているもの。当日は、真夏の炎天下の中、鎌を片手に田んぼに入り、4月の田植えから育ててきた黄金色の稲穂を、刈り取ったり、束ねたりと慣れない作業に必死に取り組んでいました。